

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書		2022年5月16日
都道府県知事 (市長)	殿	
提出者 住 所 滋賀県守山市勝部4丁目2番10号 氏 名 大和リース株式会社 滋賀支店 支店長 飯田 耕一 電話番号 077-583-0867		
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。		
事業場の名称	大和リース株式会社 滋賀支店	
事業場の所在地	滋賀県守山市勝部4丁目2番10号	
計画期間	2022年4月1日～2023年3月31日	
当該事業場において現に行っている事業に関する事項		
①事業の種類	06 総合建設業 70 物品賃貸業	
②事業の規模	売上高 227,953,969円 (元請完成工事高 67,480,386円)	
③従業員数	24人	
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> ・がれき→再生処理業者に委託して再生砕石として再資源化 ・木くず→再生処理業者に委託してチップとして再資源化 ・廃プラ→再生処理業者に委託して再資源原料として再資源化 ・金属くず→再生処理業者に委託して製鉄原料として再資源化 ・ガラス・陶磁器類→再生処理業者に委託して再生原料として再資源化 ・汚泥→再生処理業者に委託して脱水・埋立 ・紙くず→再生処理業者に委託して破砕し再資源化 ・建設混合廃棄物→再生処理業者に委託して破砕 ・水銀含有産業廃棄物→再生処理業者に委託、再資源化 ・石綿含有産業廃棄物→埋立 	

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別添「管理体制図」のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 3 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙「産業廃棄物の種類と排出量」のとおり	
	排出量	2,070.21 t	t
	(これまでに実施した取組)		
<ul style="list-style-type: none">・ 工法の改善・ 使用材料の搬入数量の適正管理を行い、余材発生を抑える			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙「産業廃棄物の種類と排出量」のとおり	
	排出量	1,000 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
<ul style="list-style-type: none">・ 使用材料のプレカットの推進・ 梱包材の無梱包化・再利用可能材の使用			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none">・ 別紙に記載している産業廃棄物の建設混合廃棄物以外・ 建設・解体現場において可能な限り分別している・ 現場作業員への分別指導、教育の実施
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none">・ 上記に加え廃プラスチックの細分化

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和 3 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙「産業廃棄物の種類と排出量」のとおり	
	全処理委託量	2,070.21t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	2,070.21t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			
<ul style="list-style-type: none"> 再生利用業者へ処理委託をしている 			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙「産業廃棄物の種類と排出量」のとおり	
	全処理委託量	1,000 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1,000 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
・再生利用業者へ処理委託を行う			
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物の種類 現状と計画	汚泥		廃プラスチック		紙くず		木くず		金属くず		ガラス、コンクリート、陶磁器くず		がれき類		建設混合廃棄物		水銀使用製品産業廃棄物		石綿含有産業廃棄物		
	現状 (前年度実績)	計画 (目標)	現状 (前年度実績)	計画 (目標)	現状 (前年度実績)	計画 (目標)	現状 (前年度実績)	計画 (目標)	現状 (前年度実績)	計画 (目標)	現状 (前年度実績)	計画 (目標)	現状 (前年度実績)	計画 (目標)	現状 (前年度実績)	計画 (目標)	現状 (前年度実績)	計画 (目標)	現状 (前年度実績)	計画 (目標)	
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項																					
排出量	0.08 t	0.0 t	40.52 t	40.0 t	2.490 t	2.0 t	47.82 t	25.0 t	3.39 t	2.0 t	157.42 t	79.0 t	1,811.72 t	850.0 t	2.60 t	2.0 t	0.02 t	0.0 t	4.15 t	0.0 t	
これまでに実施した取組	・工法の改善 ・使用材料の搬入数量の適正管理を行い、余材発生を抑える																				
今後実施する予定の取組	・使用材料のプレカットの推進 ・梱包材の無梱包化・再利用可能材の使用																				
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項																					
自ら再生利用を行った(行う)産業廃棄物の量																					
これまでに実施した取組																					
今後実施する予定の取組																					
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項																					
自ら熱回収を行った(行う)産業廃棄物の量																					
自ら中間処理により減量した(する)産業廃棄物の量																					
これまでに実施した取組																					
今後実施する予定の取組																					
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項																					
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った(行う)産業廃棄物の量																					
これまでに実施した取組																					
今後実施する予定の取組																					
産業廃棄物の処理の委託に関する事項																					
全処理委託量	0.08 t	0.00 t	40.52 t	40.00 t	2.49 t	2.00 t	47.82 t	25.00 t	3.39 t	2.00 t	157.42 t	79.00 t	1,811.72 t	850.00 t	2.60 t	2.00 t	0.02 t	0.00 t	4.15 t	0.00 t	
優良認定処理業者への処理委託量																					
再生利用業者への処理委託量	0.08 t	0.00 t	40.52 t	40.00 t	2.49 t	2.00 t	47.82 t	25.00 t	3.39 t	2.00 t	157.42 t	79.00 t	1,811.72 t	850.00 t	2.60 t	2.00 t	0.02 t	0.00 t			
認定熱回収業者への処理委託量																					
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量																					
これまでに実施した取組	・再生利用業者へ処理委託をしている																				
今後実施する予定の取組	・再生利用業者へ処理委託を行う																				

付図-1

全社環境管理組織 ISO14001

